JPI (日本計画研究所) 主催

第 15134 回 JPI 特別セミナー

### エネルギー供給強靭化法成立後の電力システム改革の行方

# 容量市場/需給調整市場の最新動向と 電力ビジネスの可能性

講師

エナジープールジャパン紫光 代表取締役社長 資源エネルギー庁 ERAB 検討委員 (制御量評価 WG 委員) 電力広域的運営推進機関 需給調整市場検討小委員会・委員 資源エネルギー庁 次世代技術を活用した新たな電力プラットフォームの在り方研究会 オブザーバー

いちむら たけし 健

(開場:午後1時)

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020 年 11 月 12 日(木)

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア

民間参加費 ▶ 1名 33,630 円 (資料代·消費稅込)

午後1時30分~午後4時

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 🛱 03-5793-9761

- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆
- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。
- ②3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,630円(社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場及び、ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけ ます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

容量市場は本年7月に初のオークションが実施され、需給調整市場の制度設計も三次調整力①②まで進んで いる。その一方で、先の通常国会では「エネルギー供給強靭化法」が成立し、託送制度改革・配電ライセン ス・アグリゲーターの法的位置づけ・FIP 制度導入・計量制度の見直し等が整備され、今後の詳細設計がカ ギを握る。本セミナーでは、資源エネルギー庁及び電力広域的運営推進機関で審議会委員を務める講師によ り、電力システム改革下での電力ビジネスの可能性について解説する。

- 1. 電力システム改革の下で電気事業とはどうあるべきなのか
- 2.「エネルギー供給強靭化法」と電力システム改革との密接な関係性について
- 3. なぜ容量市場・需給調整市場が必要なのか
- 4. 容量市場・需給調整市場後の電気事業における3つの価値
- 5. 容量市場の最重要ポイント
- 6. 需給調整市場の留意すべきポイント
- 7. 電気事業における DR の役割
- 8. 2018 年 9 月北海道胆振東部沖地震の教訓
- 9. これからの電力ビジネスの可能性
- 10. 関連質疑応答 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。 11. 名刺交換会 ·······【講 師 略 歴】······

1987 年東京電力株式会社入社。本店原子燃料部にてカナダ・ウラン鉱山権益買収プロジェクト、その後、本店総務部にて 広報渉外・官庁調整・危機管理業務等に 17 年に亘り従事。その間、議員立法である「エネルギー政策基本法」起草にも 携わる。2014 年 6 月東京電力を退社。同年 7 月よりシュナイダーエレクトリック・デマンドレスポンス事業部ディレクタ ー(エナジープール日本法人設立統括)。2015 年 6 月より現職。併せて、資源エネルギー庁 ERAB 検討委員(制御量評価 WG 委員)、電力広域的運営推進機関 需給調整市場検討小委員会・委員、資源エネルギー庁 次世代技術を活用した新たな 電力プラットフォームの在り方研究会 オブザーバーを務める。 慶應義塾大学商学部卒。米国ジョージタウン大学院 MBA 修了。

#### ○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,630 円(資料代・消費税込)2人目以降 28,630 円(社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1名16.500円(資料代・消費税込)。

その他 ▶ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場及び、ライブ配信受講のいずれかをご選択いた だけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

#### 【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から3日過ぎても届かない場合は ご連絡ください。)

#### 【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
  - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO.4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日( 月 日)

#### 【セミナーのキャンセルとご欠席】

- お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2020年11月5日)17時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1)代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

#### 【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

## 日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

03-5793-9767 申込受付FAX

お問い合わせ

一 03-5793-9765

2020年11月12日(木)	開催	第	15134	

ホームページ【www.jpi.co.jp】からのお申込みは、

始泰両面 FNセミナー釆具を

「谷重巾場/需給調整巾場の最新期回と電	刀ピンネスの可能性」	入力してください。	用りて	15134	検索 選択	中心
(フリガナ)	申 込 記 フ	入欄			年	月 日
会社·						
団体名						
一 〒 所在地						
[電話 ( ) -	<u> </u> <u> </u> <u> </u> <u> </u>	FAX (	)	_		
参加者氏名(フリガナ)		所属部	署 •	役 職 名		
	E-mail					
		•			•	

E-mail ■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ▽を入れてください。